



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成22年10月25日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1
TEL(0767)29-8310 (直通)
FAX(0767)29-4623

■編集

宝達志水町議会
広報編集特別委員会

第22号



蓮華山相撲場に大きな歓声！ 「第5回宝達志水町子供相撲大会」

主な記事
→

■22年第3回定例会	2
■一般質問（5名）	3
■委員会ノート	6
■町議会日誌	8

**平成22年
第3回**

定例会

9月10日～17日

統合中学校施設整備基金に 2億円を積立

◎予算関係

・ 繰入金

2億73万1000円

(中山間地域等直接支払
推進事業費など)

470万4000円

○後期高齢者医療特別会計
補正予算

歳入歳出それぞれに20
万8000円を増額する
もの。

(全員賛成)

○一般会計補正予算

歳入歳出それぞれに2億
円などを

金など

7989万7000円を増
額するもの。

・ 繰越金

518万2000円

(前年度繰越金)

438万5000円

(商工団体体育成費など)

・ 商工費

・ 資料費

926万1000円

(道路整備事業費など)

歳入歳出それぞれに12
万8000円を増額す
るもの。

(全員賛成)

主な歳入

・ 地方特例交付金

△51万7000円

(児童手当ておよび子
ども手当特例交付金など)

・ 地方交付税

△824万円

(普通交付税)

・ 分担金および負担金

67万円

(児童福祉費負担金な
ど)

・ 国庫支出金

2898万3000円

(地域活性化・経済危機
対策臨時交付金など)

・ 県支出金

2181万円

(緊急雇用創出特別交付
金・民間提案型雇用創出
事業分)、いしかわ子育
て支援施設等活動充実事
業費補助金など)

・ 労働費

1000万円

(緊急雇用創出特別事業
費・民間提案型雇用創出
事業費)

・ 衛生費

81万1000円

(予防接種事業費など)

4万3000円を増額する
もの。

(全員賛成)

・ 補正予算

○老人保健特別会計
補正予算

歳入歳出それぞれに96
万3000円を増額する
もの。

(全員賛成)

・ 補正予算

○専決予算

歳入歳出それぞれに11
万4000円を増額する
もの。

(全員賛成)

・ 補正予算

○水道事業会計補正予算

収益的収入175万80
00円、収益的支出174
万3000円を増額するもの。

(全員賛成)

・ 特別会計補正予算

○後期高齢者医療特別会
計補正予算

歳入歳出それぞれに20
万8000円を増額する
もの。

(全員賛成)

・ 特別会計補正予算

○一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれに11
万4000円を増額する
もの。

(全員賛成)

◎条例・その他

- 宝達志水町古墳公園条例
(全員賛成)
- 宝達志水町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成)
- 羽咋郡市広域圏事務組合規約の一部変更
(賛成多数)
- 財産の取得（土地）
(賛成多数)
- 下水道事業会計決算
○水道事業会計決算
○国民健康保険志雄病院事業会計決算
○計歳入歳出決算
○下水道事業会計決算
○ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算



10月4日、5日に開かれた決算特別委員会

委員長	岡野 茂
副委員長	林 一郎
委 員	中谷 浩之
委 員	津田 捷
委 員	柴田 勤
委 員	萩山 恭子

決算特別委員会を設置

(いずれも継続審査)

- 国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算
- ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算
- 国民健康保険志雄病院事業会計決算

町政を問う

質問 いっぽん

企業へのような対応をするのか

北 信幸 講員



つて

この企業の進出計画は、現在はまだ申請を受理する段階に至っていないが、30人以上の雇用の場を創出すると聞いている。

① 30人以上の雇用体制の申請を町へ出している企業が、

山間部に産業廃棄物処理場

を建設することに反対運動

がある。それを、どのように

に考えるか。

今後は行政と業者、地域の連絡をしながら解決に向かってほしい。

答 町長

立場の異なる者同士が一つの課題に取り組んでいくには、対話、信頼関係が大変重要と認識している。行政から情報提供についても、適時適切に提供する。

① 地域振興と雇用機会拡大を図るという町企業立地等促進条例に沿った進出であれば、町にとつてはありがたいと思

専門知識を要する業務を、 アウトソーシングできないか

柴田 捷 議員



問

①今後の指定管理者制度の導入について。

- ②事務事業の見直しで、アウトソーシングできないか。
- ③職員の意識改革について。

答
町長

- ①来年度の導入予定施設は、老人福祉センター「宝寿荘」、農村環境改善センター「ネクサス」と隣接している山村広場、広域勤労青少年ホームと葛会館。
- ②安全・安心なまちづくりのため、近隣市町の取り組みも参考に条例化を考えたい。

スの向上を優先に、管理経営の縮減が図られる公の施設を対象に導入したい。

導入方法は、公募する方法と、公募せず特定の団体を指定する方法とに分けて行う。

指定管理制度を導入する最大の目的は、町民サービスの向上、利用者の増加である。

②本町のホームページは、専門業者に管理業務を委託。また内部系、住民系のシステム保守管理についても委託している。民間にできることは民間にゆだね、効率的な行政運営を図っていきたい。

- ①押水運動公園グラウンドゴルフ場の増設について。
- ②粗大ゴミ持ち去りを取り締まる条例化について。

答
町長

- ①近隣の森林は保安林に指定されているため、立木の伐採は県の許可がないとできません。私の公約は、職員に浸透してきたと感じているが、理想とするところには届いていない。職員の意識改革を含めた人材育成を掲げ、行財政改革にまい進したい。
- ②安全・安心なまちづくりのため、近隣市町の取り組みも参考に条例化を考えたい。

グラウンドゴルフ場を 増設する考えは

林 一郎 議員



問

①押水運動公園グラウンドゴルフ場の増設について。

- ②粗大ゴミ持ち去りを取り締まる条例化について。

**答
環境安全課長**

②資源ごみの持ち去りを禁止する条例を県内で施行しているのは、金沢市と白山市である。

いずれも新たに条例を制定したものではなく、廃棄物処理に関する条例の中に、資源ごみの持ち去り禁止規定を設けている。当町でも、条例の一部改正で対応できると考えている。



押水運動公園グラウンドゴルフ場、奥には保安林が広がる。

びくじに、町民の参加を
せんりやンネルの番組
答 町長
①当初、町内を6つのブロックに分け計画していたが、ブロックを超えた事業について対応できないかとの要望が多くあり、ブロック枠を撤廃した。8月末現在、2団体、8個人の申し込みがある。

答 情報推進課長
②住民参加型の番組を増やすなど、新しい企画を考え、加入していただけよう銳意努力する。

答 町長
①町では、既に自立支型住宅リフォーム推進事業、耐震改修・耐震診断補助金制度、下水道接続における改造資金融

問
①住民主導型ふるさと振興事業の進捗状況は。
②ケーブルテレビの更なる加入促進策について。
③志雄病院の今後の経営について。

答 教育長
②ナレーション等を児童、生徒が担当できる番組づくりを、情報推進課、学校当局とも協議し積極的に進めたい。

答 町長
③宝達山ろく建設予定の産業廃棄物処理施設について。
④消防について。
⑤町建設工事指名競争入札参加者等選定要綱について。

答 参事
④消防施設の整備は、地域住民の生命、財産の保護に寄与すると十分認識している。今後とも年次計画を立て対応していく考えである。
⑤業者指名に私は関与しない



守田幸則 議員

セレクトチャンネルの番組 びくじに、町民の参加を



小島昌治 議員

住宅リフォーム支援事業で、 町業者の仕事を確保してはどうか

資あつせんと利子補給の助成金制度を行っている。現行実施しているリフォーム制度を改める予定はない。

②合併後、奨励助成金の対象になった2企業は、町内の若者雇用の場の創出といった点で町勢発展に寄与しているものと考えている。

立場だが、入札に関する法令等を順守し、公平・公正に運営されていると判断している。

答 参事

⑤要綱の第5条で、指名競争入札参加者の指名基準を明らかにするため、町が発注する建設工事の種別ごとに経営審査点数と発注予定金額の基準を示すとともに、現在はその等級をAとBの2つに区分している。

ただし、例外規定として、

特別の技術を要する工事や特別の理由のある工事にあたつては、等級に関係なく指名できるものとしている。

民の生命、財産の保護に寄与

する」と十分認識している。今後とも年次計画を立て対応していく考えである。

てきるものとしている。

私は関与しない

委員会ノート（第3回定例会会期中の審査内容）

総務常任委員会

問 統合中学校施設整備基金積立金があるが、合併特例債を使えないのか。

答 財源は合併特例債を見込んでいるが、100%合併特例債というわけにはいかない。

起債対象とならない費用が見込まれるので、基金を積み立てた。

問 公害対策費事業における県の補助金が無くなつたが、県に成果を報告していないのか。

答 実績報告書を提出している。

町内に5人の監視員があり、実績はあがつている。県からは、産業廃棄物不法投棄連絡員制度補助金について交付しないと通知があつた。

問 県支出金の緊急雇用創出特別交付金の事業は、町内業者に委託できないか。

答 民間提案によるものであり、町内業者に限定できない。ただし雇用について、町内の人を雇い入れることも、公募審査において考慮したい。

問 町として望んでいる提案は。

答 街灯照明設備について、コストの削減が図れるという提案を含めて、将来にわたり財政運営が安定的で余裕ができるような方策などの提案を期待している。

教育厚生常任委員会

問 宝達小学校の放送設備は、故障した段階で対応すべきだつたのでは。

答 簡単な修繕を繰り返し行つてきたが、今年度に入り修理不能になつてしまつた。

緊急放送の機器で対応して

いたが、音楽が入らず、雑音が多いので、今回、更新

したい。

問 志雄小学校、樋川小学校、志雄中学校のパソコンはオンラインで町立図書館とつながっているが、他の小、中学校も同様か。

答 志雄図書館、押水図書館とも町内の各小・中学校とつながっている。両図書館間および各学校間もつながっている。

問 システムの内容は。

答 学校から図書の検索や予約ができる。また、町立図書館から学校の図書の確認もできる。



建設中の相見保育所を現地視察する教育厚生常任委員会。

問 新規事業のファミリーサポートセンター事業とはどのようなものか。

当の4500円（1回分）を3回助成することを想定している。資料は、学校を通じ、中学2、3年生に配布したい。

答 子どもを見て欲しい時に一時預かりの形で、町に登録された方を派遣して子どもを見ていただく事業。また、チャイルドシートなどの備品の貸し出しも行う。

問 押水中学校の食器購入と

答 現在ギリギリの数になつてしまい、指導主事訪問などがある場合には不足するた

め、50個購入したい。

問 相見小学校の玄関屋根の状態はどうか。危険なら、すぐ修理を。

答 雨漏りがあるため、屋上にブルーシートを敷き、風で飛ばないように土のう袋で固定してある。これを修繕したい。

問 御館館跡の発掘は、大々的なのか、部分的なのか。

答 県から1カ所と聞いている。深さ1メートルくらいで、土壤などについて県が調べる。掘る場所は決まっていない。補正の金額は、機械リースとオペレーターの分である。

問 町外からの管外保育の受け入れは。

答 4人受け入れている。

問 保育所の指定管理者制度の導入について、どのように考へているか。

答 現在、南部保育所を第一と考へ、24年度に向けて進めていく計画。

産業建設常任委員会

問 中山間地域等直接支払補助金で、新たに走入地区が加入了が、条件緩和があつたのか。

答 傾斜地のこう配が10%から5%に緩和され、飛び地も加入対象となつた。

問 広域農道の除雪対策は。

答 除雪トラックだけでは除雪は難しい。冬季は閉鎖する考え方もある。県は開通したのだから、できるだけ通せと言つてはいる。それならば、薬剤散布車等の申し入れは必要と考へており、10月末までには結論を出したい。

問 子浦交差点の完成予定は。

答 県道は、今年の12月いづれないと聞いてはいる。国道は時間がかかるており、23年度中には事業を完成させたいと計画を進めている。

問 能登半島広域観光協会の負担金は、どこの地域が納めているのか。

答 エリアは宝達志水町以北。

問 会員のメリットは。

答 蓮華山大相撲、東間花火を、



7月に開通した広域農道。冬季期間の運行に際して、除雪の面で不安要素も指摘されている。

答 3月末現在で349件。緊急性、危険度の高いものを優先的に行つてはいるが、年間で実施できるのは、10件である。

問 菅原の子どもの家近くの歩道確保を国土交通省が着手すると聞いたが、事業仕分けで一から出直しになつたというが。

答 要望は行つてはいるが、今後の推移を注意深く見守つておるようだが、どこで計画されているのか。宝達の集落で計画している物件がある。

問 空き家調査の結果は。

答 今現在、利用可能なのは14件。

問 ホームページ等で公開するのか。

答 情報公開の承諾を得たものを、ホームページ等に載せる考えはある。

問 企業誘致の取り組み状況を聞きたい。

答 放牧場で里山放牧をやりたい。

問 北川尻の道路改良、今浜の排水の設計委託など、今日現在の集落の要望件数は。

答 含んでいない。

問 宝達志水町古墳公園条例には、散田金谷古墳も含んでいるのか。

答 いう話があり、石川県産業創出機構が間に立ち、地元との話し合いを進めている。

町議会日誌

7月 - 9月